

平成30年度
普通会計決算の状況

総務部財政課

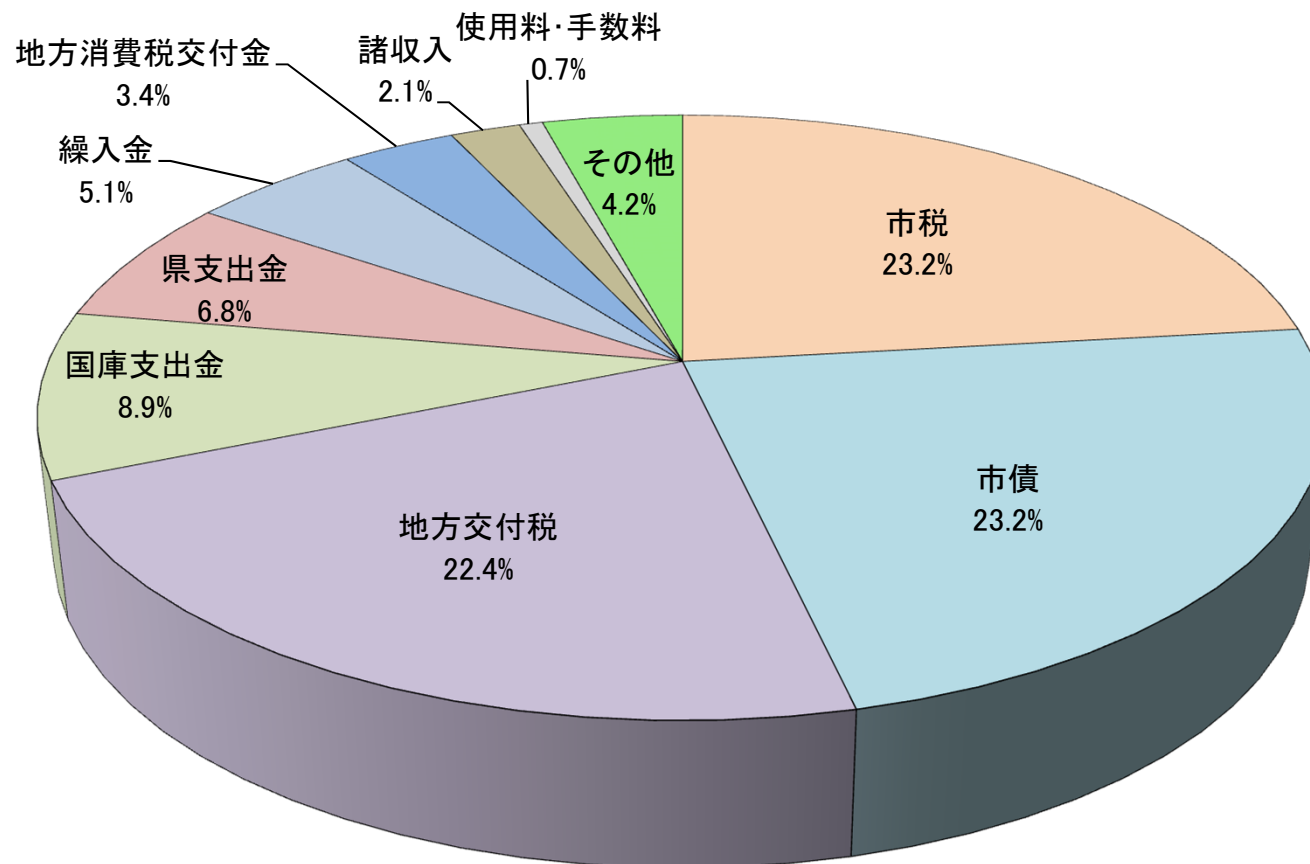
普通会計歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位:千円/%)

款	本年度 決算額	構成比	前年度 決算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 市税	6,379,954	23.2	6,440,032	26.9	△60,078	△0.9
2 地方譲与税	266,601	1.0	264,470	1.1	2,131	0.8
3 利子割交付金	8,956	0.0	9,197	0.0	△241	△2.6
4 配当割交付金	19,422	0.1	25,390	0.1	△5,968	△23.5
5 株式等譲渡所得割交付金	16,155	0.1	25,990	0.1	△9,835	△37.8
6 地方消費税交付金	941,579	3.4	892,997	3.7	48,582	5.4
7 ゴルフ場利用税交付金	14,271	0.0	14,210	0.1	61	0.4
8 自動車取得税交付金	84,523	0.3	82,284	0.4	2,239	2.7
9 地方特例交付金	28,444	0.1	24,623	0.1	3,821	15.5
10 地方交付税	6,167,268	22.4	6,271,009	26.2	△103,741	△1.7
11 交通安全対策特別交付金	8,408	0.0	9,288	0.0	△880	△9.5
12 分担金及び負担金	117,561	0.4	85,244	0.4	32,317	37.9
13 使用料及び手数料	203,700	0.7	215,711	0.9	△12,011	△5.6
14 国庫支出金	2,456,579	8.9	2,606,340	10.9	△149,761	△5.7
15 県支出金	1,863,748	6.8	1,483,507	6.2	380,241	25.6
16 財産収入	60,822	0.2	61,739	0.3	△917	△1.5
17 寄附金	42,918	0.2	53,761	0.2	△10,843	△20.2
18 繰入金	1,408,920	5.1	653,963	2.7	754,957	115.4
19 繰越金	495,154	1.8	441,869	1.9	53,285	12.1
20 諸収入	580,319	2.1	650,244	2.7	△69,925	△10.8
21 市債	6,385,892	23.2	3,623,284	15.1	2,762,608	76.2
合計	27,551,194	100.0	23,935,152	100.0	3,616,042	15.1

■歳入決算構成比

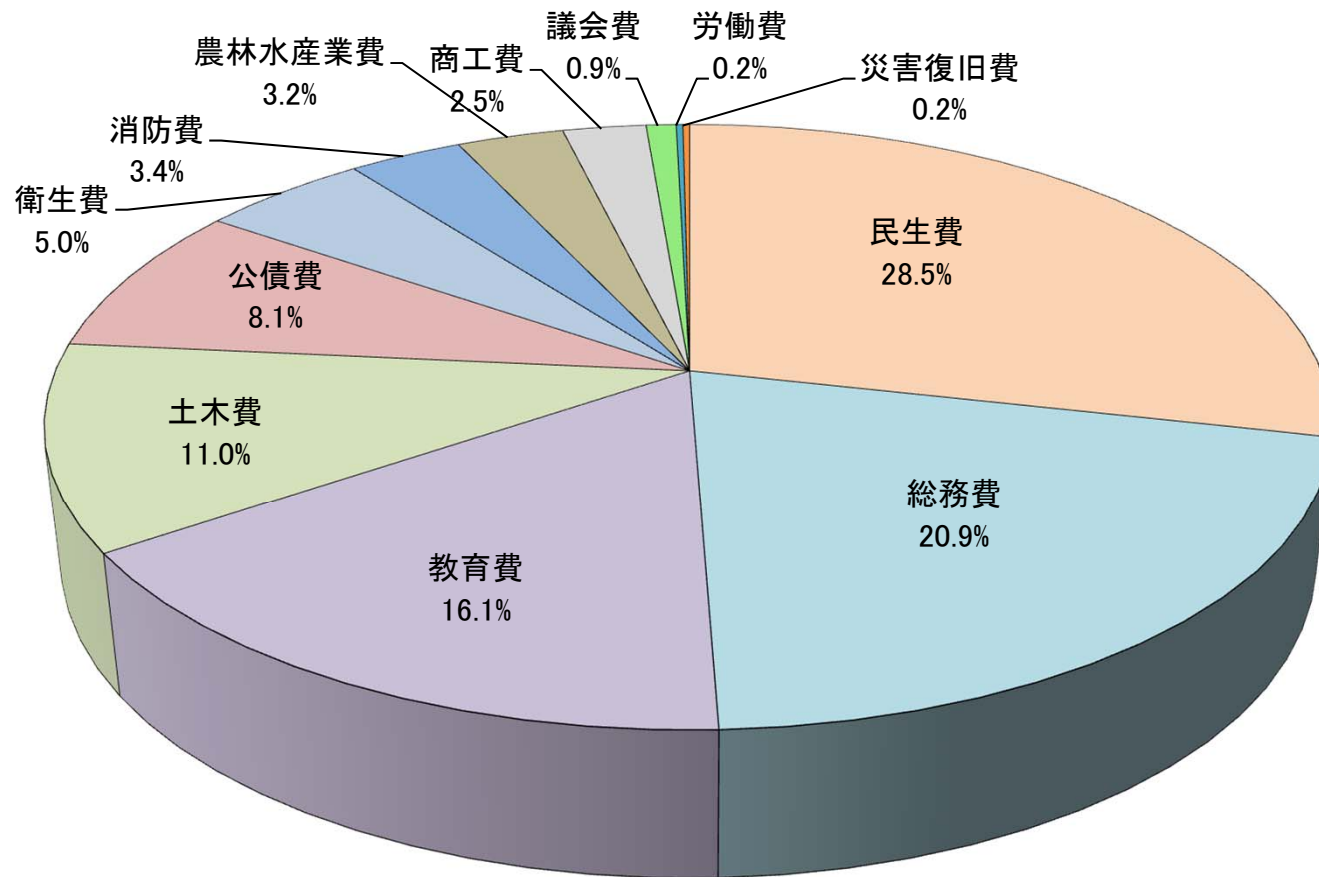


歳 出(款的)

(単位:千円/%)

款		本年度 決算額	構成比	前年度 決算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	議会費	232,899	0.9	199,545	0.8	33,354	16.7
2	総務費	5,513,395	20.9	3,967,603	17.2	1,545,792	39.0
3	民生費	7,532,708	28.5	7,622,668	33.0	△ 89,960	△ 1.2
4	衛生費	1,325,560	5.0	1,332,794	5.8	△ 7,234	△ 0.5
5	労働費	52,061	0.2	56,118	0.2	△ 4,057	△ 7.2
6	農林水産業費	836,029	3.2	669,489	2.9	166,540	24.9
7	商工費	664,712	2.5	743,926	3.2	△ 79,214	△ 10.6
8	土木費	2,902,139	11.0	2,608,280	11.3	293,859	11.3
9	消防費	904,199	3.4	874,855	3.8	29,344	3.4
10	教育費	4,265,995	16.1	2,804,877	12.1	1,461,118	52.1
11	災害復旧費	64,795	0.2	37,081	0.2	27,714	74.7
12	公債費	2,128,853	8.1	2,202,762	9.5	△ 73,909	△ 3.4
合計		26,423,345	100.0	23,119,998	100.0	3,303,347	14.3

■ 歳出(款別)決算構成比

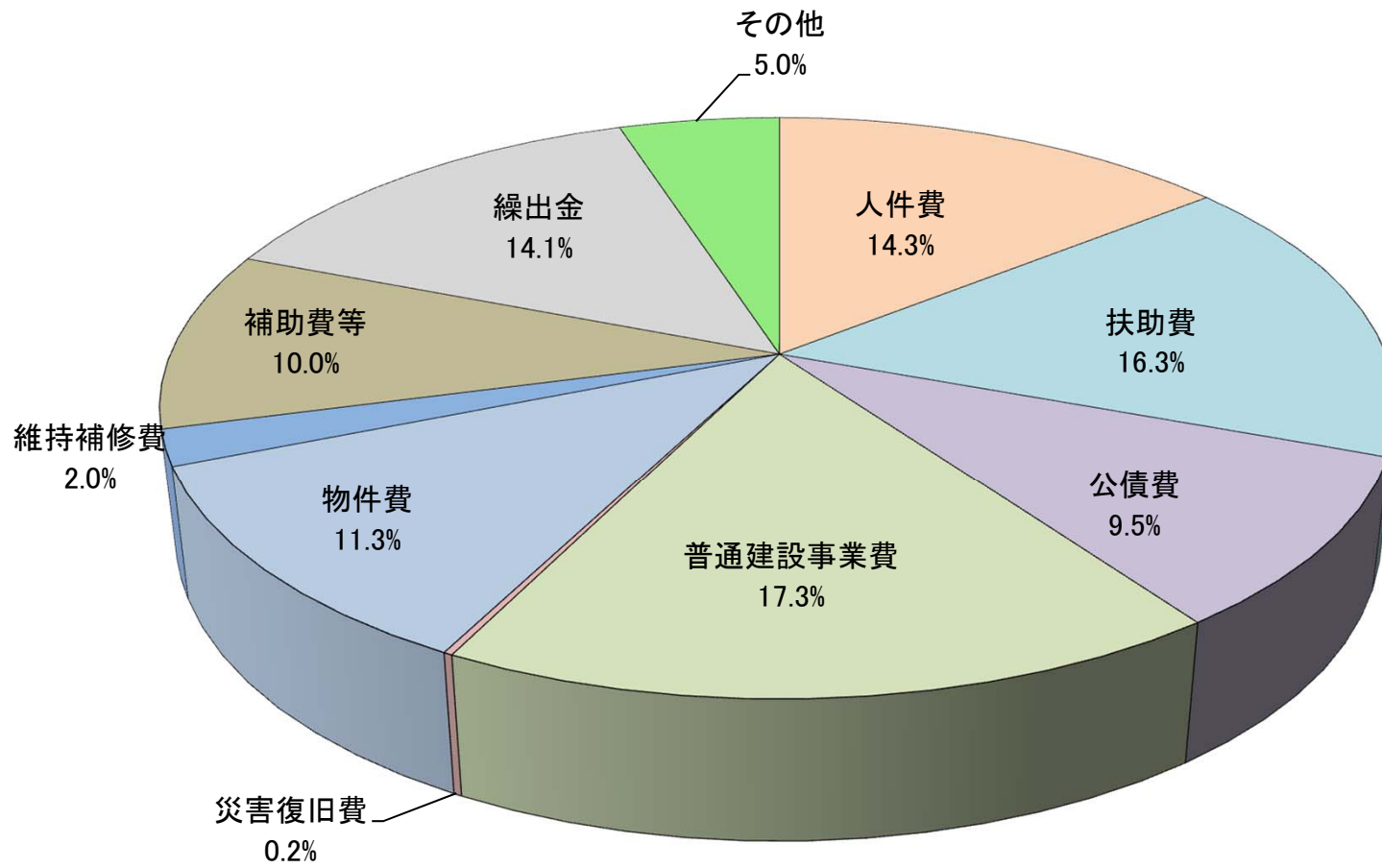


歳 出(性質)

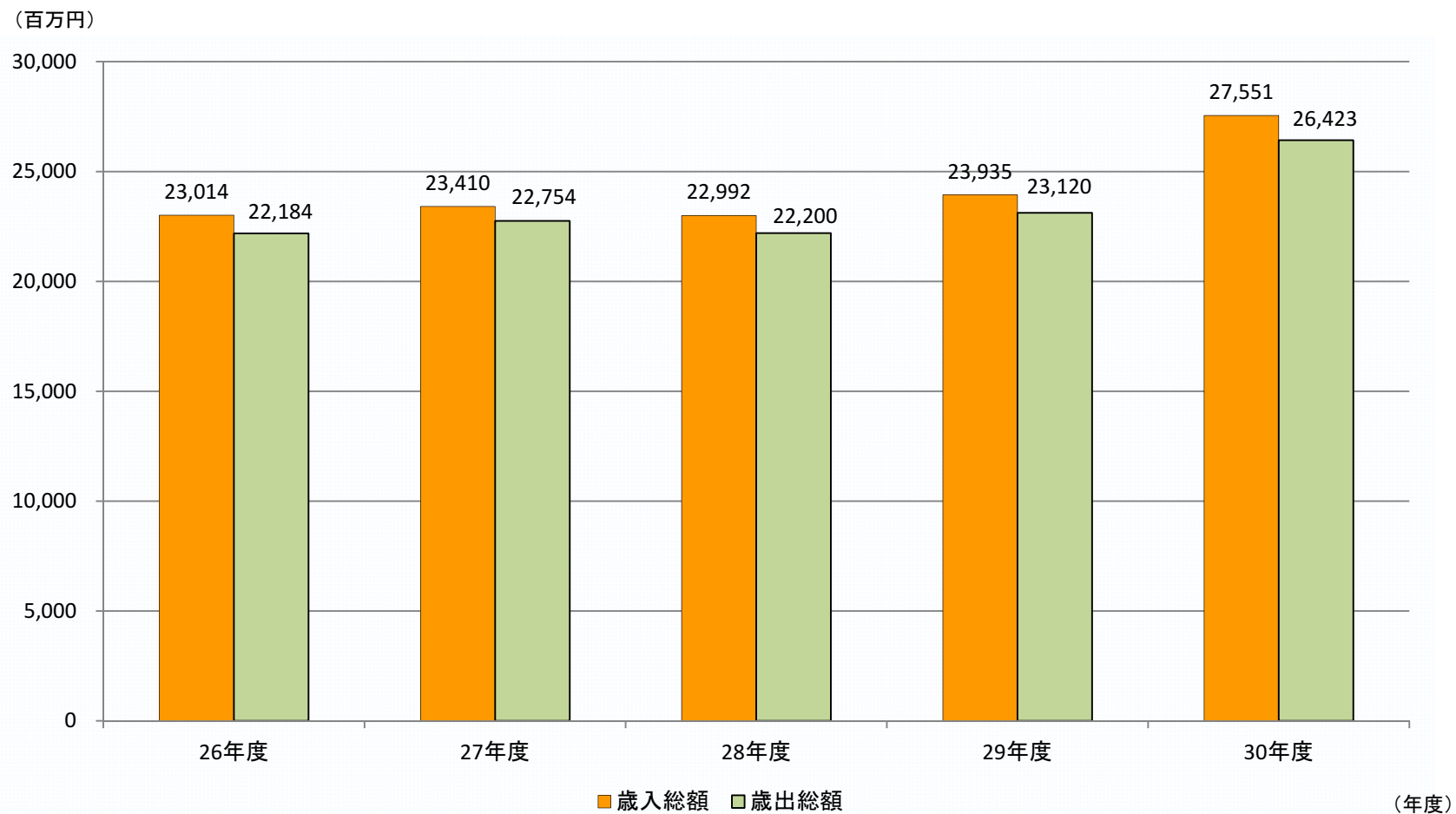
(単位:千円/%)

性 質 別	本年度 決算額	構成比	前年度 決算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
義務的経費	10,227,316	38.7	10,220,103	44.1	7,213	0.1
人 件 費	3,781,651	14.3	3,777,444	16.3	4,207	0.1
扶 助 費	4,316,812	16.3	4,239,897	18.3	76,915	1.8
公 債 費	2,128,853	8.1	2,202,762	9.5	△ 73,909	△ 3.4
投資的経費	7,115,568	26.9	4,028,867	17.5	3,086,701	76.6
普通建設事業費	7,050,773	26.7	3,991,786	17.3	3,058,987	76.6
補助事業費	4,190,354	15.8	2,926,722	12.7	1,263,632	43.2
単独事業費	2,860,419	10.9	1,065,064	4.6	1,795,355	168.6
災害復旧費	64,795	0.2	37,081	0.2	27,714	74.7
その他経費	9,080,461	34.4	8,871,028	38.4	209,433	2.4
物 件 費	2,949,181	11.2	2,619,745	11.3	329,436	12.6
維持補修費	494,167	1.9	453,453	2.0	40,714	9.0
補助費等	2,335,192	8.8	2,319,831	10.0	15,361	0.7
積 立 金	46,226	0.2	60,175	0.3	△ 13,949	△ 23.2
投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	同額
貸 付 金	160,504	0.6	160,594	0.7	△ 90	△ 0.1
繰 出 金	3,095,191	11.7	3,257,230	14.1	△ 162,039	△ 5.0
合計	26,423,345	100.0	23,119,998	100.0	3,303,347	14.3

■歳出(性質別)決算構成比

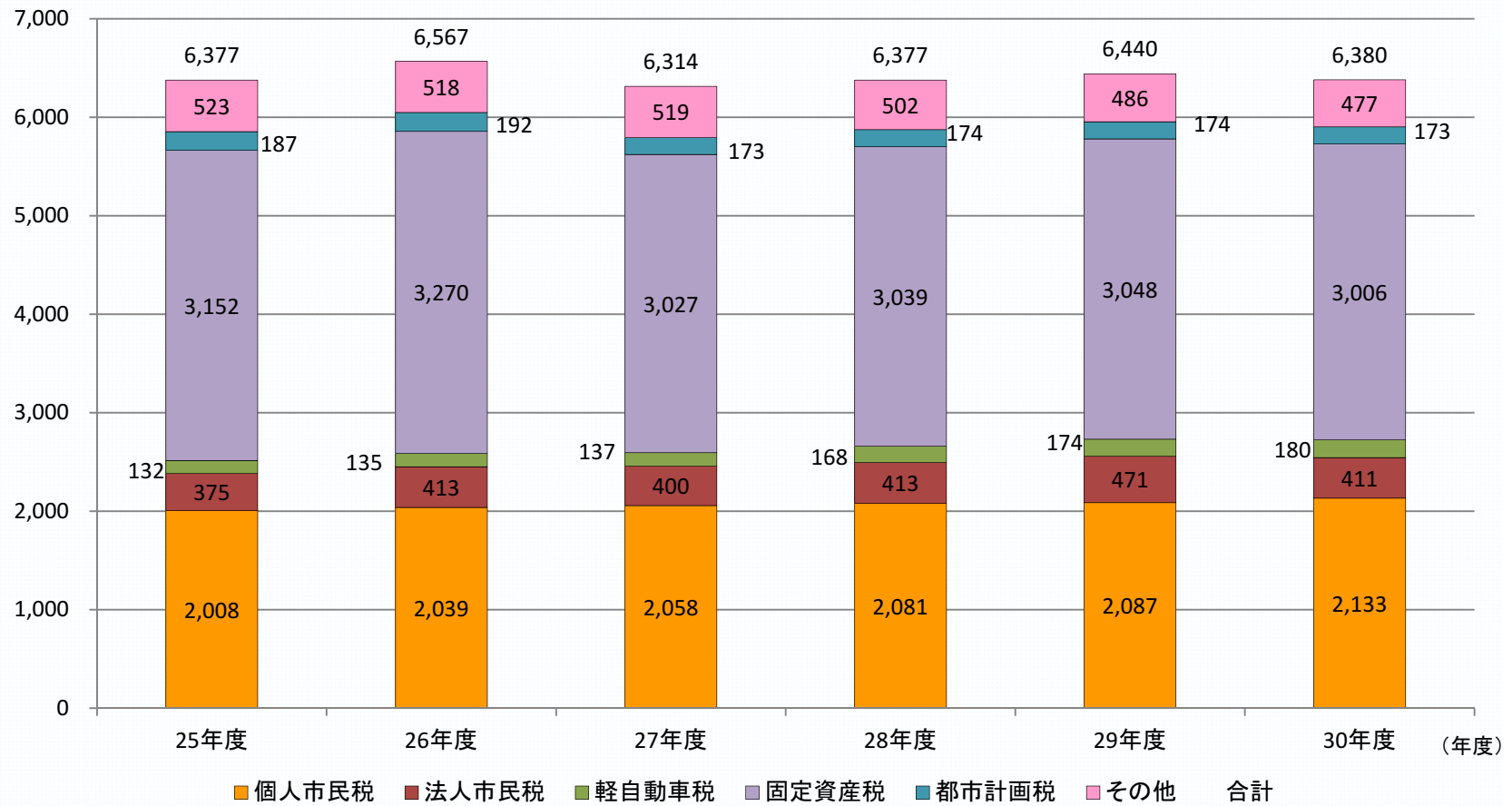


普通会計決算の推移

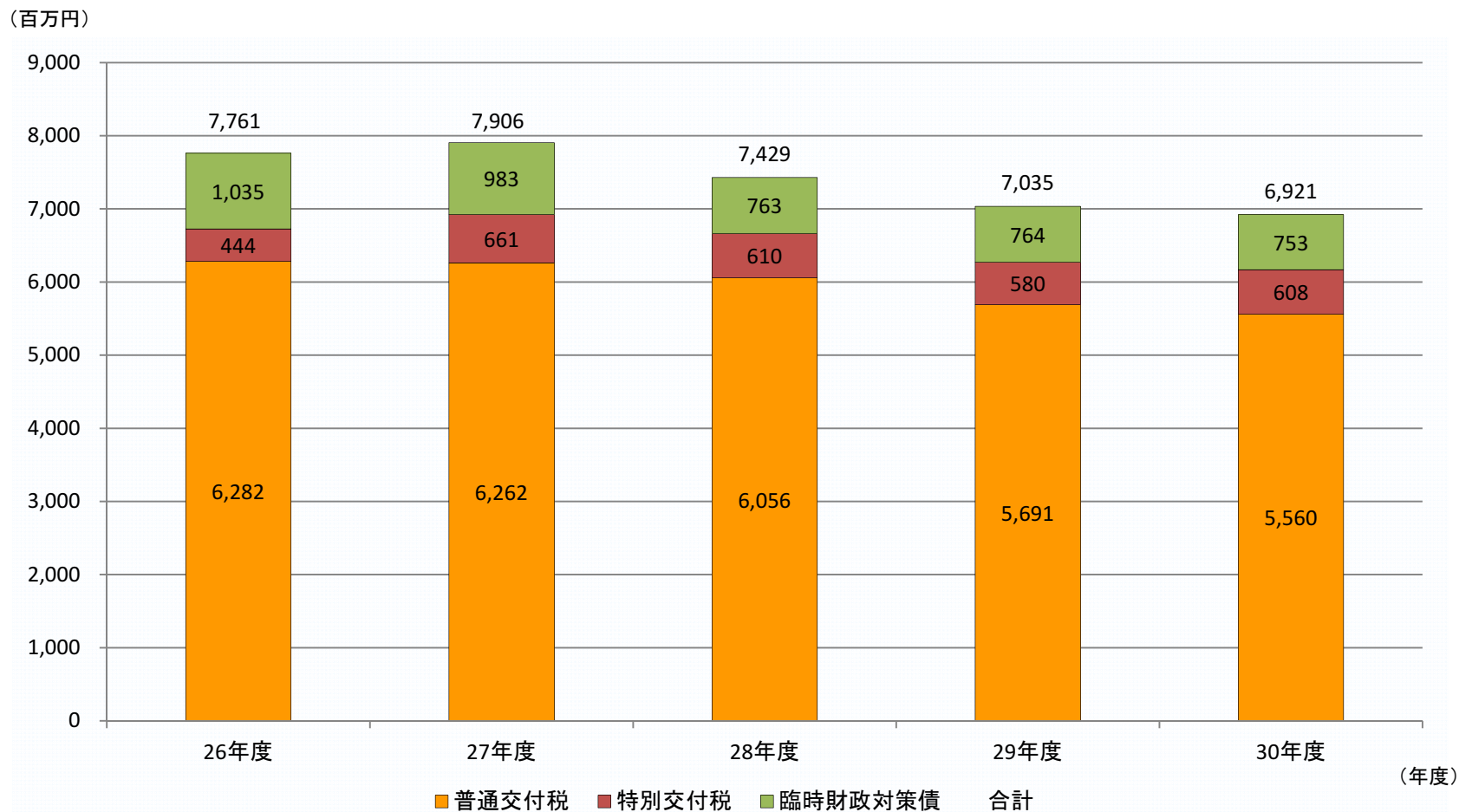


市税の推移

(百万円)



地方交付税等の推移

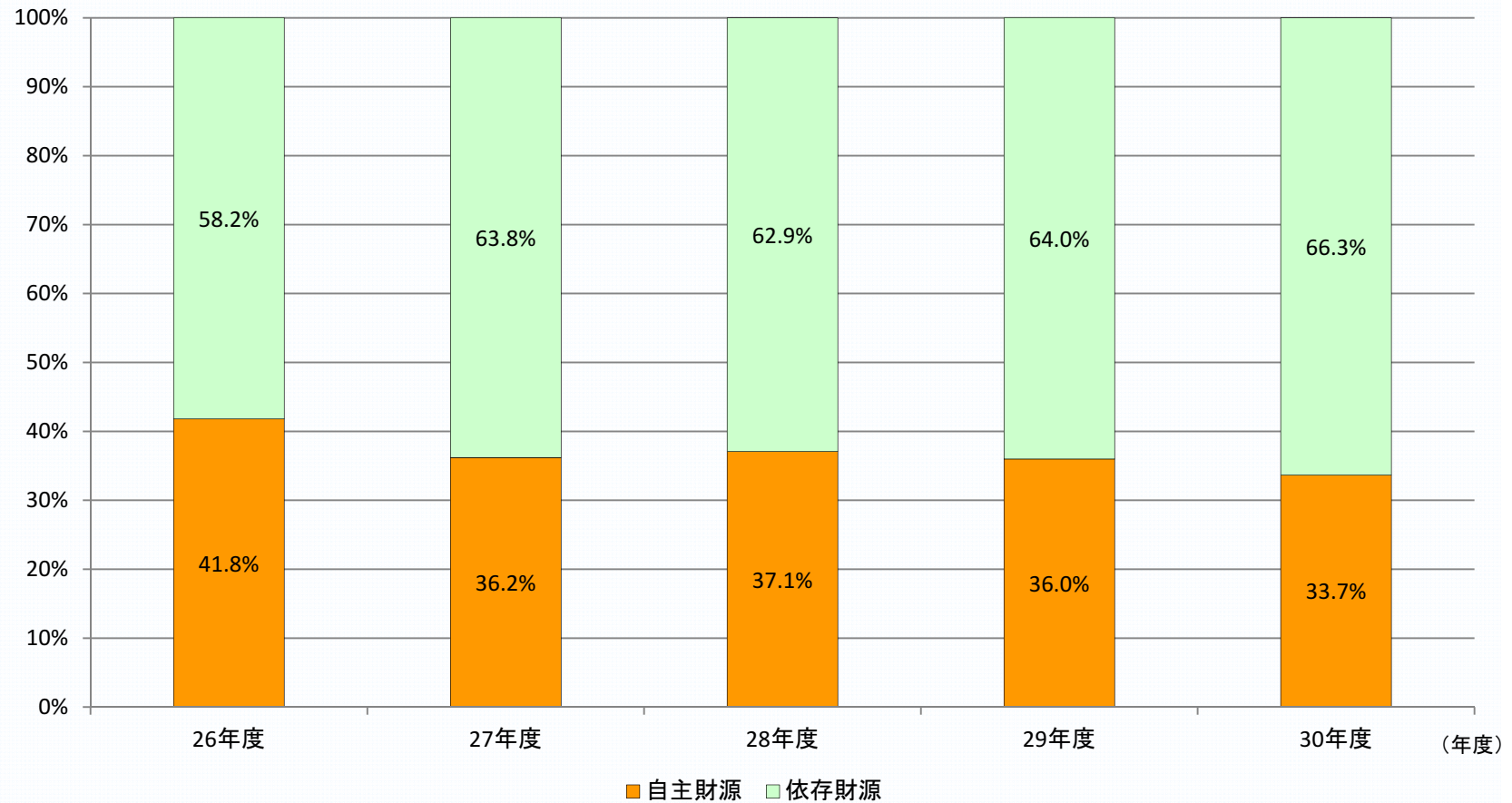


臨時財政対策債・・・国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を、いったん地方公共団体に借金をしてまかなっておくために発行する地方債で、償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的に地方交付税の代替財源とされています。

市債残高と借入額の推移

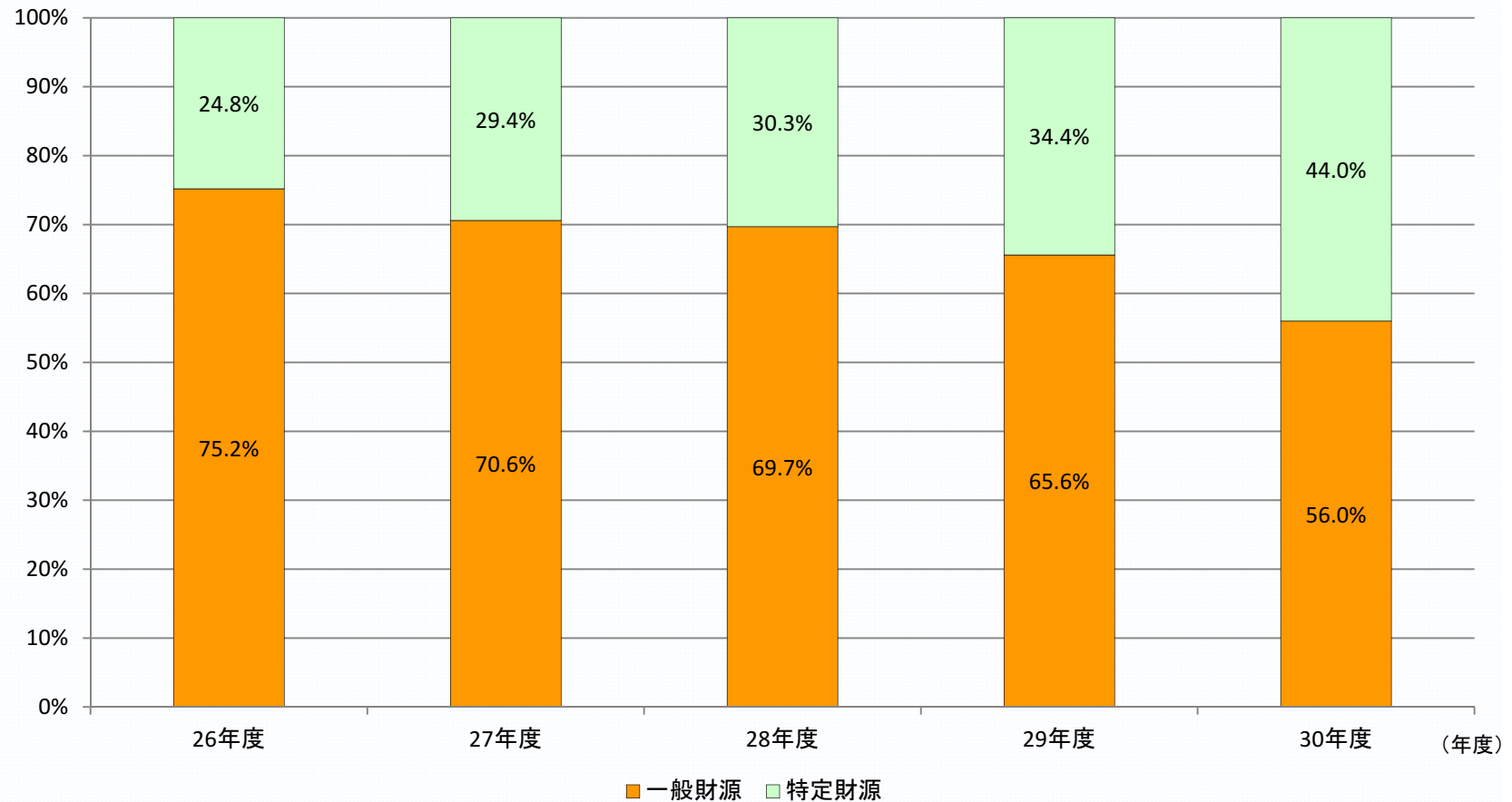


自主財源と依存財源の推移



自主財源・依存財源・・・財源には、自らの権限で収入しうる財源と、国・県を経由する財源で自治体の裁量が制限されている財源とがあり、前者を自主財源、後者を依存財源とそれぞれ呼びます。

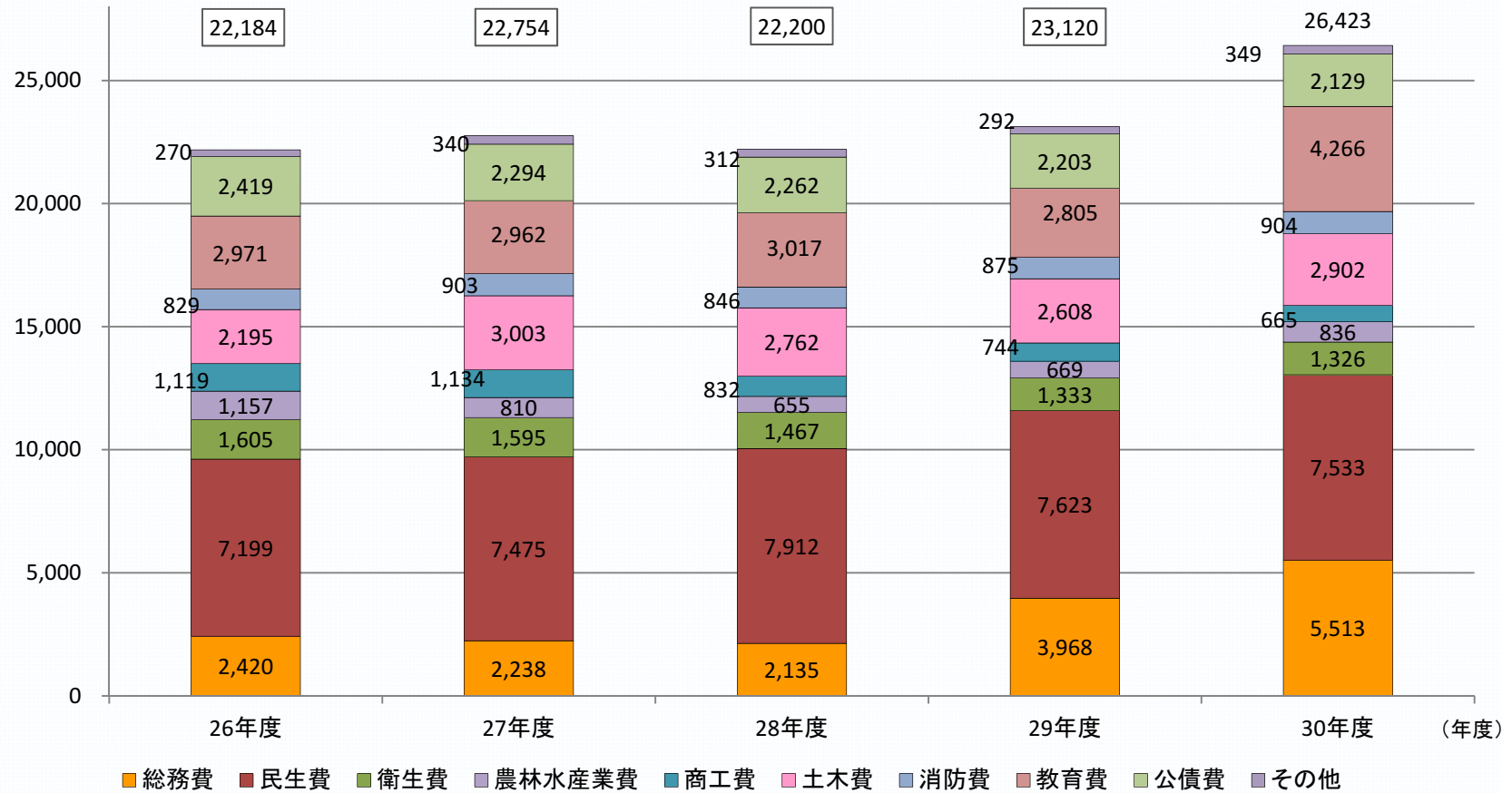
一般財源と特定財源の推移



一般財源・特定財源・・・財源に対して、用途制限が設けられるものを特定財源、制限がないものを一般財源と言います。

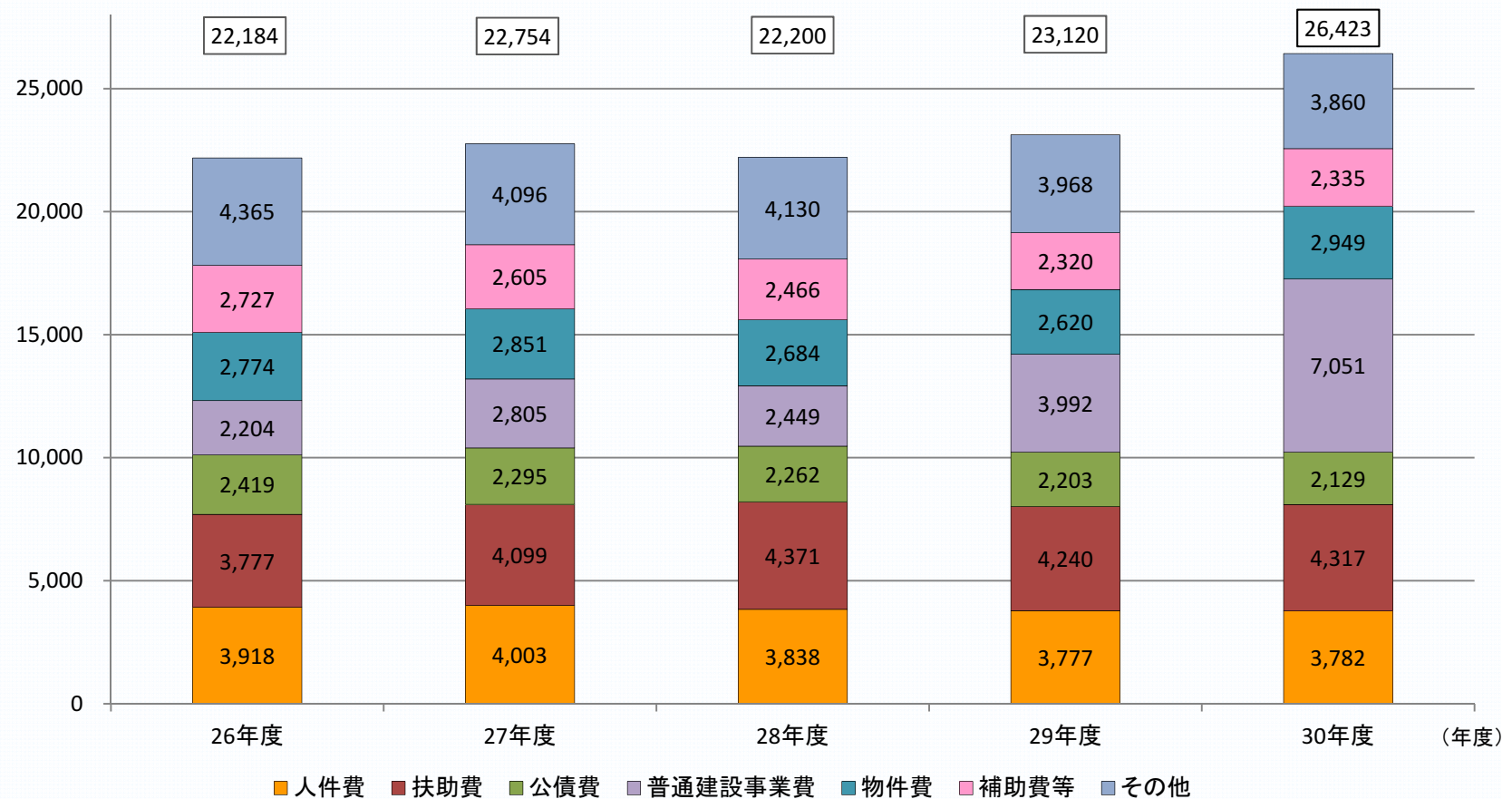
歳出（目的別）の推移

(百万円)

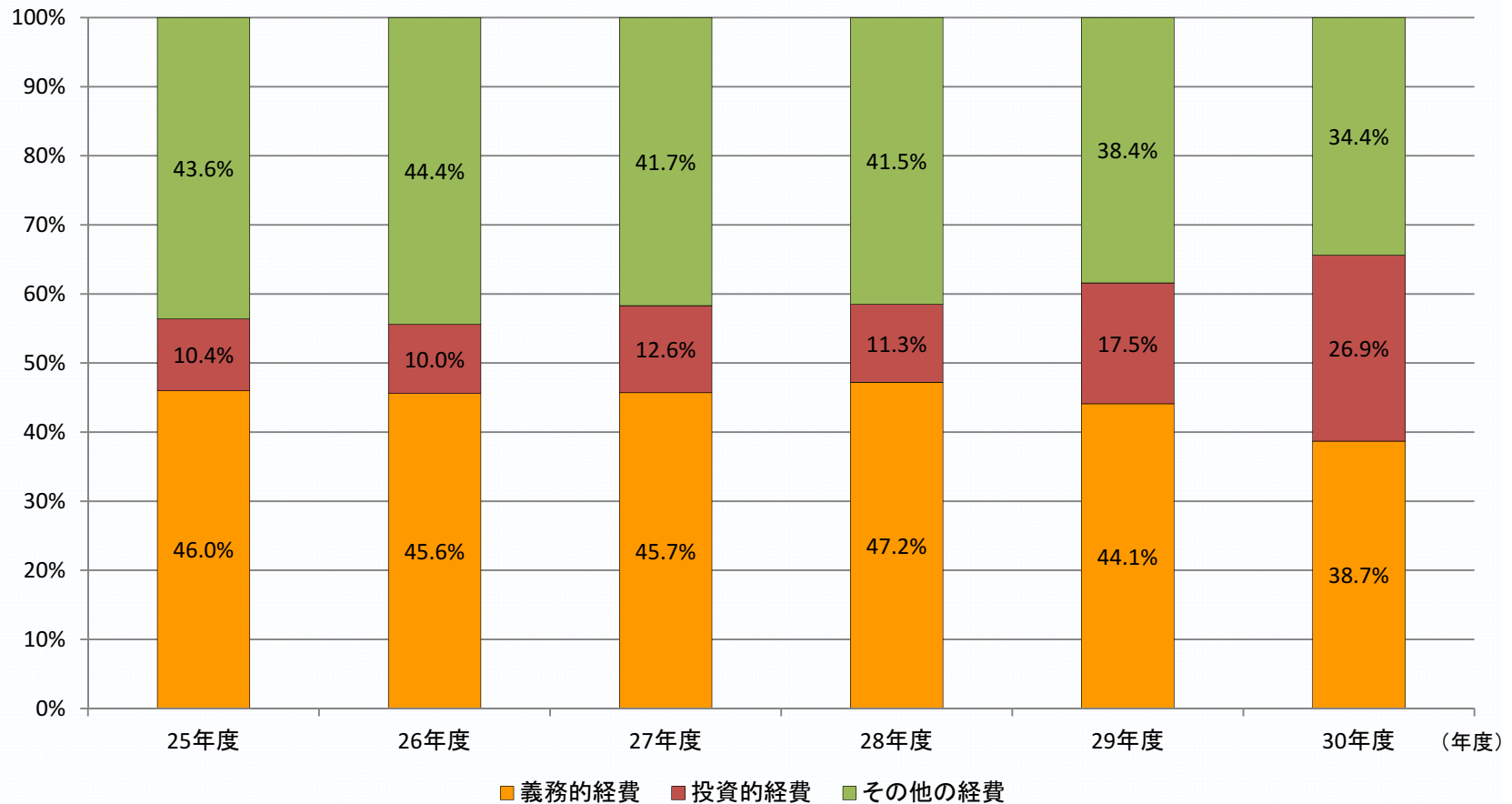


歳出(性質別)の推移①

(百万円)



歳出（性質別）の推移②



義務的経費・・・歳出のうち人件費、公債費、扶助費が狭義の義務的経費とされ、この義務的経費の割合が小さいほど財政の弾力性があり、比率が高くなると財政の硬直度は高まるとされています。